

経済的価値 協働・共創によるイノベーションの実現

経済的価値に関連する当社WEBサイト

重要課題

経済的価値

コミュニティ・ガバナンスデータ

協働・共創によるイノベーションの実現

国内外スタートアップ等とのパートナーシップ強化

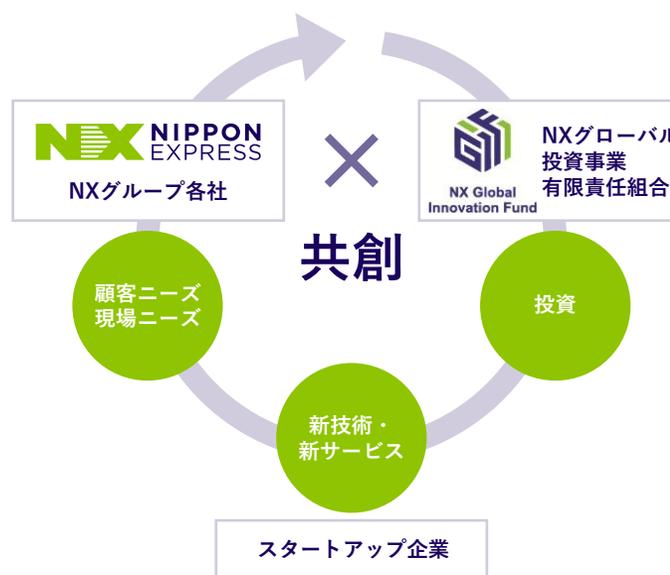
NXグループは2023年に組成したNXグローバルイノベーションファンドを中心として、DXおよびサステナビリティの推進に資する新しい技術、事業アイデアや中長期での新事業に資する領域に強みを持つ国内外の有望なスタートアップとの事業共創を推進しています。

2025年2月現在、投資先は13社となっており、DXおよびサステナビリティの領域で共創を推進しています。

DX領域 例	
グルーヴノーツ	NXがもつビッグデータを活用したビジネスモデルを倉庫業務、航空混載業務で実証
SWAT Mobility	配送ルートを実証するアルゴリズムの活用により効率化する実証
タイミー	アルバイト管理のデジタル化および持続性ある倉庫業務体制構築
Gatik AI	自動運転技術が進む米国で台頭する自動運転トラック輸送事業モデルの研究
カミナシ※1	倉庫作業現場のペーパーレス化
Automagica※1	航空輸送カスタマーサービスにおける窓口AI化 (AIエージェント)

※1 未出資の協業先

サステナビリティ領域 例	
アスエネ	NXグループのCO ₂ 排出量の見える化およびNX環境物流商品とアスエネの連携
ECOMMIT	サーキュラーエコノミーに資する物流商品の開発
インスタリム	新興国の低所得者層をターゲットとしたAI義足普及の海外進出支援
Fixx※1	トラック車両の出張整備



▲ Gatik AI社の自動運転トラック



▲ ECOMMIT社のサービスであるPASSTOをNX本社ビルで実証実験

経済的価値 地域社会の発展への貢献

地域社会の発展への貢献

コミュニティ参画に関する考え方

NXグループの事業は、道路や鉄道、港湾、空港などの社会基盤の上に成り立っており、それぞれ関係する地域や社会と密接に関わっています。当社グループは、物流企業としての社会的、公共的使命を認識するとともに、地域社会と積極的にコミュニケーションを図り、地域に根ざした社会貢献活動に取り組んでいます。

事業を通じた社会貢献

大学寄附講座への講師派遣

NXグループは、一般社団法人日本物流団体連合会（物流連）が物流人材育成を目的に大学生を対象に実施する講座に講師を派遣しています。物流を通して地球温暖化等の環境問題の解決に取り組む当社グループの活動を紹介し、「物流と環境問題」というテーマで講義を実施しました。2024年度は青山学院大学の学生149人、東京都立大学の学生195人、横浜国立大学の学生114人が受講し、大学生たちに物流に対する関心と理解を促すとともに、若い世代から率直な意見を収集する機会となりました。受講生からは「物流業におけるCO₂排出量削減の具体的な取組みについて理解することができた」、「環境問題の解決は社会全体で取り組む必要があることを改めて感じた」など多くの意見が寄せられました。

「NXグループの森」での森林育成活動

NXグループは、環境社会貢献活動の一環として、山形県飯豊町、鳥取県日南町に「NXグループの森」を設け、「森の多面的機能を高める」、「地域社会への貢献」、「環境人材の育成」をコンセプトに年に2回、町役場や森林組合などの協力・指導の下、計画的に植樹や下草刈りなどを行っています。当社グループの従業員とその家族がボランティアとして参加しており、これまでの森林育成活動には、延べ2,000人以上が参加し、10,000本以上の苗木を植樹しました。

また、日本のみならず、世界中で植樹活動を行っています。当社グループは引き続き、自然環境を次世代につなぐための活動に取り組んでいきます。

「NXグループ環境フォトコンテスト」開催

NXグループは、国連による「世界環境デー」（6月5日）、および環境省による「環境月間」（6月）の取り組みに呼応して、「NXグループ環境憲章」に規定する「環境社会貢献活動」を推進しています。



環境意識の醸成を目的に、当社グループで働く従業員を対象とした「NXグループ環境フォトコンテスト」を初開催しました。「自然と人間の共生」、「持続可能な未来」をテーマに、世界各地から寄せられた多くの作品の中から、審査を経て入賞作品を決定しました。

◀ 最優秀賞「暖かい夏の日のパドルボーディング」

文化交流・社会貢献活動への支援

NXグループは地域に根ざしたさまざまな社会貢献活動を各地で展開しています。主な活動実績は下記のとおりです。

社会貢献活動実績（2024年度）

参加・派遣延べ人数	
清掃活動	7,633人
交通安全運動	1,045人
祭礼への協力・参加	205人
職場献血活動	985人
学校等への講師派遣	110人
企業訪問・職場体験	929人
学校での物流関連講義受講者数	2,419人